

人間の宿命を追って胸迫る感動!

カラー作品

砂の器

超大作

日本列島の四季をつらぬいて
追う者と追われる者!

原作=松本清張 監督=野村芳太郎
脚本=橋本 忍・山田洋次
撮影=川又 昂 音楽監督=芥川也寸志 作曲=菅野光亮
製作=橋本 忍・佐藤正之・三嶋与四治

丹波哲郎
加藤 剛
森田健作
島田陽子
山口果林
緒形 拳
加藤 嘉
佐分利 信
渥美 清

東京交響楽団



松竹・橋本プロ 提携作品

その時、女は鬼になる



三村晴彦監督作品
脚本・橋本忍

伊藤麻衣子
萩原流行
風祭真実
熊谷真子
高田純次
戸川幸次
北林谷栄
司葉子

愛の陽炎

企画/杉崎重典 橋本信吾
プロデュース/坂一雄
撮影/羽五郎昌
美術/森田昭平
音楽/福助新
主題歌/愛の陽炎 奥村文子歌
主演/伊藤麻衣子 三浦光子



松竹映画
製作協力 橋本プロダクション
協力 ヤマハ発動機株式会社

今夜もどこかで呪いの釘!

砂の器

すな

うつわ

◆スタッフ

提 携：松竹株式会社
 製作：橋本プロダクション
 原作：三嶋正之
 脚本：橋本清之
 監督：山田洋次
 音楽監督：芥川也寸志
 作曲：菅野光亮
 特別出演：東京交響楽団
 撮影：川又昂

◆キャスト

今西栄太郎 丹波哲郎
 吉村正 森田健作
 和賀英良 加藤剛
 本浦千代吉 島田嘉子
 高木理恵子 山口果陽
 田所重喜 佐分利信
 三木謙一 緒形拳
 伊勢ひかり 渥美清
 配役人 渡美清

愛の陽炎

◆スタッフ

企画：橋本重雄
 プロデューサー：橋本信吾
 脚本：橋本一雄
 監督：三村晴彦
 撮影：羽方義昌
 美術：福島新平
 音楽：森島新一
 製作協力：橋本プロダクション
 主題歌：「愛の陽炎」
 「奥秩父子守歌」
 (唄・伊藤麻衣子)
 CBSソニー

◆キャスト

新井ルミ子 伊藤麻衣子
 関口岩松 萩原流夫
 田中製材社長 藤谷真次
 番頭・沼田 小倉一也
 ルミ子の父 新井隆雄
 野村運送社長 河井小風
 飯田弘江 小島祭正
 運転手・松村 山田辰夫
 住職……高橋正
 看護婦弓子 戸田純子
 人妻・茂美 熊倉実子
 お婆ちゃん 北条栄子
 西谷克子 司葉子

◆解説

松竹と橋本プロの提携によって作られた「砂の器」は、公開されるや、絶賛の嵐につつまれ、数々の映画賞に輝いた。その完成度、評価、動員力ともに、戦後の日本の映画史に残る記念碑的名作と言える。

原作・製作・脚本・監督・撮影・音楽・配役がすべて、最高の条件で、しかも一年がかりで日本の四季をめぐる父と子の旅は、すばらしい音楽効果と共に、忘れ難い感銘を与えた。

幾度も繰り返し「砂の器」を鑑賞し、その都度、新しい感動を覚えた人々の賛辞に支えられ「砂の器」は今後も屢々上映され、永く映画ファンの心に残る作品になるであろう。

物語は、迷宮入りと思われた殺人事件を捜査する二人の刑事(丹波哲郎・森田健作)が東奔西走、苦心さんたんの末、その犯人に肉薄した時、いま正に栄光の階段を上りつめようとする天才音楽家(加藤剛)の数奇な生い立ち、暗い宿命を負った秘密につき当る。

宿命とは人がこの世に生まれ出て、自分自身の責任に帰さない運命(さだめ)である。天才はそのために罪を犯し、華やかな脚光を浴びつつ、得意の絶頂で劇的な破局を迎える。映画の後半は演奏会場、警視庁の捜査会議及び回想シーンが同時進行する迫力満点の手法で見事な成果を上げている。

◆解説

機械文明、物質文明が進めば進むほど、その合理主義では解決できないものに興味が集まり、クローズアップされてくる、若い女性の間で「血液型」「古い」「星屋」などが異常な人気なのもそのひとつの表れではないだろうか。この映画は現代の断面を捉えた新しい恋愛映画である。

「砂の器」で親しの宿命を、「八甲田山」で自然と人間の調和を「幻の湖」で伝説と現実の融合を描いた日本映画界屈指の名シナリオライター橋本忍が3年の沈黙を破って書き下した「愛の陽炎」は氏の実体験をもとに、大人と少女のはざまに位置する20才の娘を通して、人間のもつ不確かさとその奥にある「心」の問題を衝動的にドラマ化するものである。

東京からは二時間足らずの奥武蔵、飯能市の山間いの製材工場に働くルミ子はマイケル・ジャクソンが好き、オートバイが好きな現代っ子。このルミ子には将来を誓った彼がいる。運送会社のトラックの運転手、関口岩松(萩原流行)、二人は出荷する製品の数をゴマ化し、貯金をして家を建てる将来の準備までしている。ところがこの岩松は素行が良くない、女関係にだらしがなく、金銭欲が強い。年の若いルミ子を騙し、土地代としてさらに二百万円出させ、実は他の女と夫婦になろうとしていることが分る。岩松に冷たく突放されて思い余った彼女は祖母(北林谷栄)から教えられた「呪い釘」を実行した。

その結果——不思議なことが次々と起る……。

主演はTV「不良少女と呼ばれて」で「婦警候補生物語」で卓抜した演技力で注目の伊藤麻衣子が映画初主演。劇団つかこうへい事務所公演等で、人気上昇中の萩原流行は近い将来、風間杜夫、平田満などを抜く人気と実力をもつ期待の新人である。このフレッシュな二人を擁して「天城越え」「彩り河」の実力派・三村晴彦が叙情的な映像で「現代のラプストリー」を浮き彫りにする。

